
【NITEケミマガ】 NITE化学物質管理関連情報 第188号

2014/03/19配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成25年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 3/13～3/19までの更新情報 -----

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2014/03/04】

・知の市場2014年度前期科目「化学物質総合管理特論」を主婦連合会と協力して開講します。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/chinoichiba/info2014.html>

4月8日から7月29日にかけて、標記講習会(全15回)が無料で開催されます。受講をご希望の方は、こちらからお申し込みください。

【2014/03/13】

・化学物質の分子構造と生分解性との関係を公開～化審法新規届出における事業者負担の軽減に貢献～ ～脂肪族鎖状アミン～

→ http://www.safe.nite.go.jp/kasinn/qsar/bunchiku_qsar.html

標記お知らせを掲載しました。生分解性が判定済みの法既存化学物質1,565物質のうち、脂肪族鎖状アミンに該当する72物質の分解性と分子構造との関係について分析しました。化審法に基づく新規化学物質届出等の参考情報としてご利用下さい。

【2014/03/13】

・有害性評価のための毒性データを大幅に拡充～化学物質の有害性評価ツール(HESS)～

→ <http://www.safe.nite.go.jp/kasinn/qsar/hess.html>

標記お知らせを掲載しました。有害性評価支援システム統合プラットフォーム」(通称:HESS)について、以下の更新を加えました。

(1)システムの改良

- ・評価対象物質と生体内での代謝物の反復投与毒性を同時に評価可能
- ・Windows 7/8 (64bit)での動作が可能に

(2)データの追加

- ・欧米のプロジェクトから提供された反復投与毒性データ(1,345物質)
- ・化審法既存化学物質の反復投与毒性データ(63物質)
- ・肝臓毒性に関するカテゴリー(28種類)

●経済産業省・厚生労働省・環境省

【2014/03/14】

・「化学物質審査規制法施行令の一部を改正する政令」が閣議決定されました

- ・経済産業省

→ <http://www.meti.go.jp/press/2013/03/20140314001/20140314001.html>

- ・厚生労働省(閣議決定)

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000040195.html>

- ・厚生労働省(意見募集結果)

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000040185.html>

- ・環境省

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17888>

標記お知らせが掲載された。本政令は、エンドスルファン及びヘキサブロモシクロドデカンを第一種特定化学物質に指定するとともに、ヘキサブロモシクロドデカンが使用されている場合に輸入することができない製品の指定を行うもの。

●経済産業省

【2014/03/05】

・第3回化学物質規制と我が国企業のアジア展開に関する研究会-開催通知

→ <https://www.meti.go.jp/interface/honsho/committee/index.cgi/committee/7482>

3月19日に標記会合が開催される。議題は、「製品含有化学物質の情報伝達スキームの在り方について(案)」について、など。

【2014/03/11】

・低懸念高分子化合物(PLC)の確認制度の利用の推奨についてお知らせを掲載いたしました。

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/1403100307seido.pdf

標記資料が掲載された。

●厚生労働省

【2014/03/12】

・平成25年度全国食品衛生関係主管課長会議資料

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000040091.html>

3月10日に開催された標記会合の資料が掲載された。議題は、食品安全行政について(各課室より説明)、など。食品安全部資料では、食品添加物や農薬などについてがまとめられている。

【2014/03/12】

・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会添加物部会の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000039998.html>

3月26日に標記会合が開催される。議題は、アスペルギナーゼ(*Aspergillus niger*ASP-72株を用いて生産されたもの)の新規指定の可否等について、など。

【2014/03/13】

・医療従事者向けのカネミ油症についての普及啓発パンフレットの作成について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000040154.html>

標記資料が掲載された。パンフレットには、食品を介したダイオキシン類等の人体への影響やその治療法の開発等に関する研究がまとめられている。

●環境省

【2014/03/11】

- ・改正大気汚染防止法説明会の追加開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17874>

標記お知らせが掲載された。標記の説明会は既に開催が終了したが、下記の要領で追加の説明会が開催される。

○東京

- ・日時:3月27日(木) 10:00～12:15, 14:00～16:15
- ・場所:中央大学駿河台記念館(東京都千代田区神田駿河台3-11-5)

○名古屋

- ・日時:3月24日(月) 14:00～16:15
- ・場所:愛鉄連厚生年金基金会館(愛知県名古屋市中村区黄金通1-18)

○大阪

- ・日時:3月25日(火) 14:00～16:15
- ・場所:大阪社会福祉指導センター(大阪府大阪府中央区中寺1-1-54)

【2014/03/11】

- ・平成25年度光化学オキシダント調査検討会(第5回)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17871>

3月24日に標記会合が開催される。議題は、光化学オキシダント調査検討会報告書について、など。

【2014/03/14】

- ・中央環境審議会土壌農薬部会土壌制度専門委員会(第1回)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17886>

3月28日に標記会合が開催される。議題は、1,1-ジクロロエチレンの土壌環境基準の見直しに伴う土壌汚染対策法の制度運用について、など。

【2014/03/14】

- ・光化学オキシダント調査検討会(平成25年度)

→ http://www.env.go.jp/air/osen/pc_oxidant/conf/chosa/h25_04.html

2月28日に開催された標記会合の議事次第及び配布資料が掲載された。議題は、

- (1)光化学オキシダント調査検討会報告書について
- (2)シミュレーションモデルを用いた検討について

(3) VOCモニタリングデータの整理・検証について
など。

【2014/03/14】

・ [ケミココ]システムを改修しました。ブラウザを最新情報に更新ください。

→ http://www.chemicoco.go.jp/topics_detail.html?id=020

標記お知らせが掲載された。各物質に「法規制上の総称欄」が設置される等の改修が行われた。これに伴い、ブラウザを最新情報に更新する必要がある。

【2014/03/14】

・ 平成24年度土壤汚染対策法の施行状況及び土壤汚染調査・対策事例等に関する調査結果について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17813>

標記結果が掲載された。

●農林水産省

【2014/03/11】

・ 「平成26年度 食品の安全性に関する有害化学物質及び有害微生物のサーベイランス・モニタリング年次計画」の作成について

→ <http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/seisaku/140311.html>

標記お知らせが掲載された。

●内閣府食品安全委員会

【2014/03/11】

・ ジクラズリルに係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての意見・情報の募集について

→ http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pcl_douyaku_diclazuril_260311.html

3月11日から4月9日までの間、標記の意見募集が行われいている。

●産業技術総合研究所（AIST）

【2014/03/13】

- ・リスクトレードオフ評価書 金属「鉛はんだ」、難燃剤「プラスチック添加剤」を追加しました。

→ http://www.aist-riss.jp/main/modules/product/RTA_cleaners_J_downloadform.html

標記資料が掲載された。金属、プラスチック添加剤の要約版が追加された。

●総合科学技術会議

【2014/03/07】

- ・第2回環境ワーキンググループ(平成26年2月28日)の配布資料を掲載しました。

→ http://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/juyoukadai/wg_kankyo/2kai/haifu_kankyo_02.html

2月28日に開催された標記会合の資料が掲載された。議題は、

- (1)環境分野における第4期科学技術基本計画レビュー状況について
- (2)今後さらに取り組むべき課題について
- (3)H26年度アクションプラン特定施策のレビューについて<施策プレゼンテーションおよび質疑応答>

- ・地球環境観測の強化
- ・革新的地球環境研究
- ・水質事故に備えた危機・リスク管理

など。水質事故に備えた危機・リスク管理として、利根川水系におけるヘキサメチレンテトラミン(HMT)による水質事故の概要がまとめられている。

●農林水産消費安全技術センター（FAMIC）

【2014/03/13】

- ・[メールマガジン]バックナンバーに第525号を掲載しました。

→ http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No525.htm

標記情報が掲載された。

【2014/03/14】

- ・農薬の検査技術に関する調査研究を掲載しました。

- ・水生シダサンショウモ(栄養繁殖個体)を試験生物とした生長阻害試験法の検討
→ http://www.acis.famic.go.jp/acis/chouken/chouken/chouken2012_01.pdf
- ・農薬残留基準値の設定に関する欧州連合の法制度
→ http://www.acis.famic.go.jp/acis/chouken/chouken/chouken2012_02.pdf
- ・国際社会における化学物質管理の潮流について-農薬管理の視点からの分析と現状の理解-
→ http://www.acis.famic.go.jp/acis/chouken/chouken/chouken2012_03.pdf

標記情報が掲載された。

【2014/03/14】

- ・農薬登録情報ダウンロードを更新しました。
→ <http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/index.htm>

標記情報が更新された。

●中小企業基盤整備機構

【2014/03/14】

- ・[J-Net21]RoHS コラム:海外法規制の基礎解説その3~RoHS(II)指令「大型固定工具」と「大型固定設備」の考え方~
→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/column/140314.html>

標記コラムが掲載された。

【2014/03/14】

- ・[J-Net21]RoHS Q.418:産業用ロボットのRoHS(II)の適応に関して
→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/qa/418.html>

標記Q&Aが掲載された。

【2014/03/14】

- ・[J-Net21]RoHS Q.419:EUへ輸出する修理部品のRoHS(II)の適応に関して
→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/qa/419.html>

標記Q&Aが掲載された。

●海外環境協力センター (OECC)

【2014/03/13】

- ・中国環境情報2月号を掲載しました。

→ <http://www.oecc.or.jp/contents/china/china1402.html>

標記情報が掲載された。内容は、中国政府(国務院、環境保護部)の環境政策の動き、地方(地方政府等)の環境情報、など。

●経済協力開発機構 (OECD)

【2014/03/11】

- ・New tutorials for the use of the OECD QSAR Toolbox version 3.2 are available

→ <http://www.oecd.org/env/ehs/risk-assessment/theoecdqsartoolbox.htm>

OECDは、QSARツールボックスのバージョン3.2を公開した。このバージョンでは、IUCLID 5.5における「read across」のためのp値を計算する機能が加わり、インターフェースとデータベースのパフォーマンスが向上した。

●欧州化学品庁 (ECHA)

【2014/03/14】

- ・World Consumer Rights' Day: learn more about chemicals

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/world-consumer-rights-day-learn-more-about-chemicals

ECHAは、世界消費者の権利デー(World Consumer Rights' Day)を祝うため、「私たちの日常生活の中の化学物質」に関するサイトを改修した。

【2014/03/17】

- ・Member registrants - is your substance identity affected by a compliance check?

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/member-registrants-is-your-substance-identity-affected-by-a-compliance-check

ECHAは、特にSIEFのリード登録者やその他の協力事業者に対し、登録情報の草案作成時における物質同定の重要性を認識させるための通知文書を送付した。

●米国環境保護庁 (US EPA)

【2014/03/11】

・ Proposed Registration Decision for Cyflumetofen is open for comment

→

http://iaspub.epa.gov/apex/pesticides/f?p=CHEMICALSEARCH:31:0::NO:1%2c3%2c31%2c7%2c12%2c25:P3_XCHEMICAL_ID:1490

米国EPAは、農薬シフルメトフェンの登録手続きに関するWebサイトを公開した。

【2014/03/13】

・ EPA opens a new General Comments Docket for the IRIS Program

→ <http://www.regulations.gov/#!docketDetail;D=EPA-HQ-ORD-2014-0211>

米国EPAは、IRISプログラムに対する広く一般的なコメントを募集している。

●化学物質国際対応ネットワーク

【2014/03/07】

・メルマガ55号をバックナンバーに掲載しました。

→ http://www.chemical-net.info/mag/mag_bn55.html

標記資料が掲載された。内容は、

(1) 東南アジア(ベトナム・インドネシア)における化学物質管理政策の最新動向セミナー 開催報告

(2) 欧州 SVHC候補物質を欧州委員会に提案

(3) 韓国 K-REACH最新動向

(4) 中国 化学物質管理の最新動向

など。

【2014/03/07】

・コラム「グローバル化の中での化学物質管理」第3回を掲載しました。

→ http://www.chemical-net.info/column_kizuki_kitamura.html#vol3

標記コラムが掲載された。第3回のタイトルは「海外で本格生産を始める前に」。

●環境展望台：国立環境研究所

【2014/03/11】

・中国環境保護部、北京・天津・河北地域周辺で大気汚染が悪化と発表

→ <http://tenbou.nies.go.jp/news/fnews/detail.php?i=13001>

中国環境保護部(MEP)は3月3日、2014年2月下旬の気象条件によって、北京・天津・河北地域及びその周辺で大気汚染が悪化したと発表した。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

●【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

●配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

●配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

●ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター

・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム